

3. 難病・障がい児者、家族の癒しのための DVD 制作及び配布

NPO 法人響きあう命の力—難病・障害児者と関わる人の会
清水佐登子

1. 活動の目的

地域には、難病・障がいを抱えた人たちが、たくましく愛情深く暮らしておられる。彼らが困難や不安に立ちむかい、辛く、激しい、厳しい状況や試練を克服してきた折に、彼らを癒し、慰め、支え、生きる活力をとりもどすようになった事などを本人の言葉で語りかける癒しの言の葉の DVD を制作し、視聴していただくことで、難病・障がいの理解を深め、地域でその人らしく豊かに共に生きていく一助とするため。

2. 活動概要

①活動の動機

「はじめてやさしい言葉をかけてもらいました。うれしい…。」

先日の電話相談のひとコマです。辛い苦しみからほんの少し心が安らいで、受話器のむこうに、はにかんだ笑顔が見えるようです。

難病・障がい電話相談にかけてこられた方は、お話の後、必ず「ありがとうございました。」と言われて、電話を切られます。ひとすじの灯りが見えたのでしょうか。ご自身で道を見つけられ、一步を踏み出されてゆかれます。

年間およそ 800 件のご相談が寄せられますが、その中に「こういう言葉で救われた。」「生きる勇気ももらった。」「元気が出ました。」「前を向くことができた。」「気持が変わった。」「…等のそのような言葉にこちらが勇気づけられ、癒され、元気にさせていただいております。

「気持が楽になった。」「癒された。」「支えてもらった。」「寄り添ってくれた。うれしい。」…このような当事者がご自分の言葉で語り、癒しのメロディや音楽、映像が添えられた DVD を制作し、大勢の地域の皆様にご視聴いただきたいと思えます。

地域には、難病・障がいを抱えながら、たくましく、愛深く、いまを生活している人たちがいます。その方たちを支える人、見守る人また、支えられている人がいます。その方々の「言の葉」が私たちの心に響いてきます。DVD を制作、配布することで障がいがあってもなくても、その心を癒す言の葉が、この地域で難病・障がいの理解が深まり、人々がその人らしく、豊かに元気に共に生きていく一助になってくれるのではないかと思うのです。

②活動の内容

主な活動日及び活動内容

活動日	内容	備考
H27.11.8	活動準備打ち合わせ	「心を癒す言の葉」とする
H27.12.13	言葉の募集	難病・障がい児者及び家族等
H28.1.10.	言葉の募集	NPO 会員等
H28.2.14	原稿整理	16 人分
H28.3.13	原稿整理	6 人分
H28.4.10	構成	聴覚障がいの方の要望。DVD と冊子へ
H28.5.8	構成	笑顔、家族、信念、人生、日常の 5 項目
H28.6.12	校正	プライバシーに配慮
H28.7.10	監修と映像作成	監修を五島真理為氏、映像作成を Aki 氏に依頼
H28.8.14	ラベル・冊子	オレンジ色の小花 A5 版
H28.9.11	DVD 制作と印刷	制作を竜野図工 印刷を伸和印刷
H28.10.9	配布	上小地域障害者支援センター等へ

- ・「心を癒す言の葉」として制作することとする。
- ・難病、障がい児者本人、その家族及び関わる人に癒された言葉等募集。H27 年 12 月～。上田市肢体不自由児者父母の会、ひまわりの会、手をつなぐ育成会会員に呼び掛ける。NPO 会員及び難病・障がいに関わっておいでの方にお知らせする。H28 年 1 月末日まで。
- ・原稿整理、構成を考える中で聴覚障がい者の方から DVD 制作要望があり、検討。
- ・DVD と冊子制作開始。構成を笑顔・家族・信念・人生・日常とする。H28 年 5 月～。
- ・冊子の編集作業をする中で、プライバシーの問題や分かりにくいところがあることに気づき、監修を五島真理為氏に依頼。映像作成を Aki 氏に依頼。
- ・ラベルをオレンジ色の小花に決定。冊子は A5 版。
- ・竜野図工に DVD 制作依頼。冊子の表紙は DVD と同様にし、印刷を伸和印刷に依頼。
- ・配布。上小地域障害者支援センター・上小施設長会議連絡協議会等を通して、地域の皆様にお届けする。H28 年 10 月。

難病・障がい児者ご本人及びご家族・関わる人から寄せられた、癒された言葉・障がいと共に生きて感じたこと・大切にしていること・気づいたこと…等、当事者がご自分の言葉で語られる生の声は心に響いてきます。

寄せられた「言の葉」を内容によって、「笑顔」・「家族」・「信念」・「人生」・「日常」の 5 項目で構成することとする。

どのように構成したらよいか検討する中で、その人しかわからない表現やプライバ

シーの問題があることに気づき、カウンセラーでご自身も難病の当事者である五島真理為氏に監修を依頼する。寄稿されたご本人にご了承をいただく。

聴覚障がいの方から「CDでは聴けない。DVDにしてほしい。」という要望があり、DVDと冊子の制作となる。

映像作成をAki氏、DVD制作は竜野図工、冊子は伸和印刷に依頼。

100セット制作し、上小地域障害者支援センター、上小施設長会議連絡協議会等を通して配布。

③活動対象地域・活動場所

上田市・東御市・長和町・青木村・上田市ふれあい福祉センター

3.決算報告書

収入	大同生命厚生事業団助成金	100,000円
支出	DVD制作費用	33,000円
	謝金 @2,000円×21人	42,000円
	旅費 @1,000円×11カ月・10,000円	21,000円
	印刷費	62,369円
	事務経費	20,000円
	通信費 @82円×150・@52円×50・360円 @104円×30・@140円×100	32,380円
	合計	210,749円

DVD「心を癒す言の葉」制作費・謝金・旅費・印刷費・事務経費・通信費として支出しました。

映像作成はAki氏・監修は五島真理為氏のボランティアによります。

校正 H 28.6.12

監修と映像作成 H28.7.10



DVD・冊子表紙



難病・障がいとの関わりの中で多くのことを学び、活動を通して、言葉の持つ不思議な力に改めて気づくことができました。苦しみや悲しみは喜びや感謝へと変容し、絶望は希望へと輝きだします。それがその人らしい言の葉として発せられ、私たちの心に響いてきます。

ここに寄せられた言の葉があなたの心にも響き、笑顔が輝きましたら、幸いです。制作にあたり、多くの方のご協力、ご支援を賜りました。ここに厚く御礼申し上げます。Aki 氏、竜野英則氏、五島真理為氏のご尽力に重ねて御礼申し上げます。お陰様をもちまして、「心を癒す言の葉」DVD と冊子を地域の皆様にお届けできました。ご助成くださいました公益財団法人 大同生命厚生事業団様に深く感謝申し上げます。